

ソフトテニス競技

1. 期 日 令和8年5月29日(金)(個人戦)

受 付 8時10分～
試合前練習 8時30分
競技開始 9時10分
終了予定 18時00分 (男女ベスト16)

30日(土)(個人戦)

受 付 9時00分～
競技開始 9時30分
終了予定 17時00分

31日(日)(団体戦)

受 付 8時10分～
試合前練習 8時30分
競技開始 9時10分
終了予定 18時00分

2. 会 場 男女:SAGA サンライズパーク テニスフィールド

3. 参加資格 高体連配布の開催基準要項を参照。

4. 参加制限 (1) チームは各校の男女別で編成のこと。定時通信制と全日制は別チームで編成すること。
(2) 団体戦(1校1チーム……6～8名の編成を原則とする。)
(3) 個人戦(制限なし。ただし、二級審判員資格取得者または、同等の審判技術を有する者とする。)

5. 競技規則 日本ソフトテニス連盟ハンドブックによって行う。

6. 試合方法 (1) 団体戦 トーナメントによりベスト4を決定し、その後決勝リーグを行い、順位を決定する。**進行状況によっては対戦を2面展開、3面展開で行う。**
(2) 個人戦 トーナメントとする。ただし、男子準々決勝敗退ペアで全国大会第5・6代表決定戦を行う。その際、プログラム番号の小さい2ペア、大きい2ペアがそれぞれ対戦する。**女子は原則行わないが実施することもある。**
(3) 使用球 男子アカエム 女子ケンコーとする。(当年インターハイ使用球に準じる)

7. 雨天の取扱い 雨天順延とする。別途詳細。

8. 組合せ (1) 団体戦は前年度の佐賀県高校新人大会順位及び順位決定戦を元にシードを決定。
(2) 個人戦は、HSJCダブルス佐賀県予選の結果をもとにシードを決定し、場合によっては、それに準ずるような大会の結果を参考にする。
(3) シード以外は抽選とする。

9. 選手変更 **選手変更願は大会受付時まで提出し、各会場の競技委員の許可を得ること。**

10. 備 考 (1) 団体優勝校には、全日本団体戦(今年度は京都府)への出場権を与える。
(2) 団体上位2校には、全九州団体戦への出場権を与える。(今年度は熊本県)
(3) 個人上位男子6ペア女子8ペアを全日本大会、男女上位8ペアに全九州大会個人戦への出場権を与える。ただし上部団体等の意向で変更されることもありえる。
(4) ユニフォームの背面に日本ソフトテニス連盟仕様のゼッケンを背中につける。
(5) ユニフォーム、シューズ、ラケットは、日本ソフトテニス連盟公認のみ着用する。
(6) 指定位置には、選手が在学する学校の職員、または当該校の校長が監督として認め、かつ高体連が外部指導者として認定した者が1名入ることができる。
(7) 駐車場については別途指示する。

11. 雨天の場合の措置

(1) 大会前日の順延等の決定は原則行わない。

(2) 大会当日、実施するか否かの判断は、大会会場で協議のうえ行う。

各校の代表者は受付時間には会場に集合。 なお例外として災害級の荒天等で競技実施が不可能と判断される場合は、前日に順延を決定する場合もある。

(3) 緊急時の連絡先を下記のようにする。

総括責任者	新郷 朋成	(佐賀北)				
三神地区男子	池田 隆徳	(鳥栖工)	三神地区女子	本村 公裕	(三養基)	
佐城地区男子	中川 敏史	(佐賀工)	佐城地区女子	中村 日菜子	(清和高)	
唐松地区男子	江口 寿浩	(小城高)	唐松地区女子	江口 寿浩	(小城高)	
伊西地区男子	小川 智也	(伊万里)	伊西地区女子	小川 智也	(伊万里)	
杵藤地区男子	大島 樹	(嬉野高)	杵藤地区女子	山下 ひかる	(嬉野高)	